オンライン授業の現状と課題について

～ withコロナにおける ～

教育福祉常任委員会

小中学校のオンライン授業で一部トラブル発生

沖縄県は緊急事態宣言が全国最長！

通信が集中したことにより、
オンライン授業に
参加できない
児童生徒もいた。

初の９月定例会でも多くの議員が取り上げた

議会でも多くの議論が交わされた後、通常登校の再開に伴い「Wi-Fiルーター」が回収されてしまいました。

令和３年９月16日

保護者　様

那覇市立教育研究所
所長　宮里　卓
（公印省略）

那覇市学習用モバイルWi-Fiルーターの返却について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休業等の緊急時においても児童生徒の学習機会を確保するため、Wi-Fi環境がご家庭にない世帯に対し、学習用モバイルWi-Fiルーターを貸与いたしました。21日から通常登校が開始となるため、モバイルWi-Fiルーターの貸与を受けている世帯におかれましては、速やかに機器を返却していただきますようお願いいたします。
なお、返却に際し、本体・充電用ケーブル・取扱説明書等の内容物が全て揃っているか確認の上、ご返却願います。

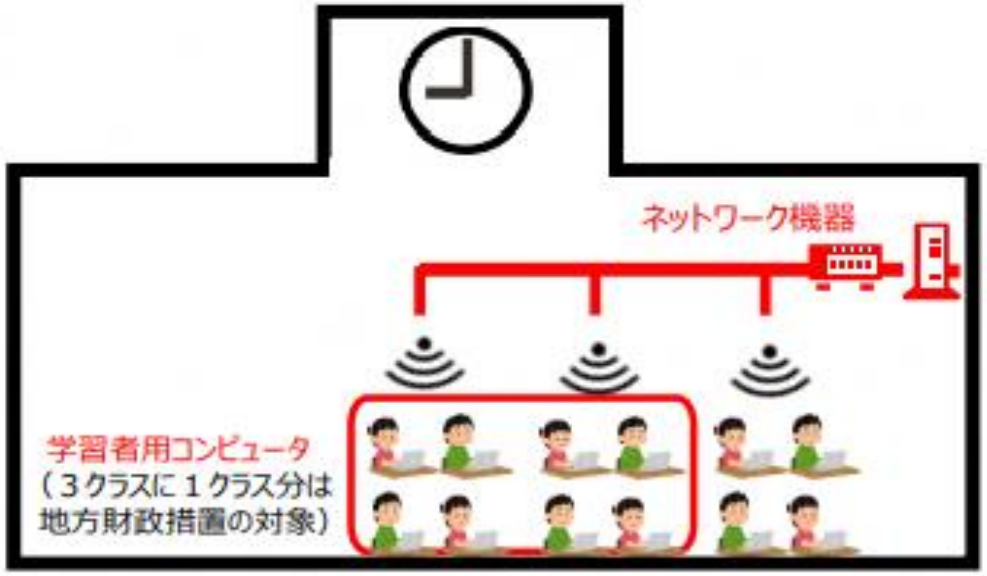
記

返却物
① モバイルWi-Fiルーター本体
② ＡＣアダプター
③ ＵＳＢケーブル
④ 取扱説明書　他（接続用パスワードが記載された用紙など）
⑤ 同梱箱

問い合わせ先
那覇市立教育研究所
情報支援Ｇ　電話：917-3441

Wi-Fiルーター等は、なぜ回収されたのか？

GIGAスクール構想イメージ



タブレットやWi-Fiルーターは、GIGAスクール構想のもとで準備を進めてきた学校備品の一部。Wi-Fiルーターについては休業時のみの使用契約となっている。

ＧＩＧＡスクール事業の予算について

●学校ネットワークWi-Fi環境整備費　**約7.6億円**

●児童生徒タブレット端末整備費
　１台当たり　**約45,000円**

対象児童生徒数：２万8,469人　先生：1,500台 **約14億円**
（予備含む）

第６波に備えた柔軟な環境整備を要請

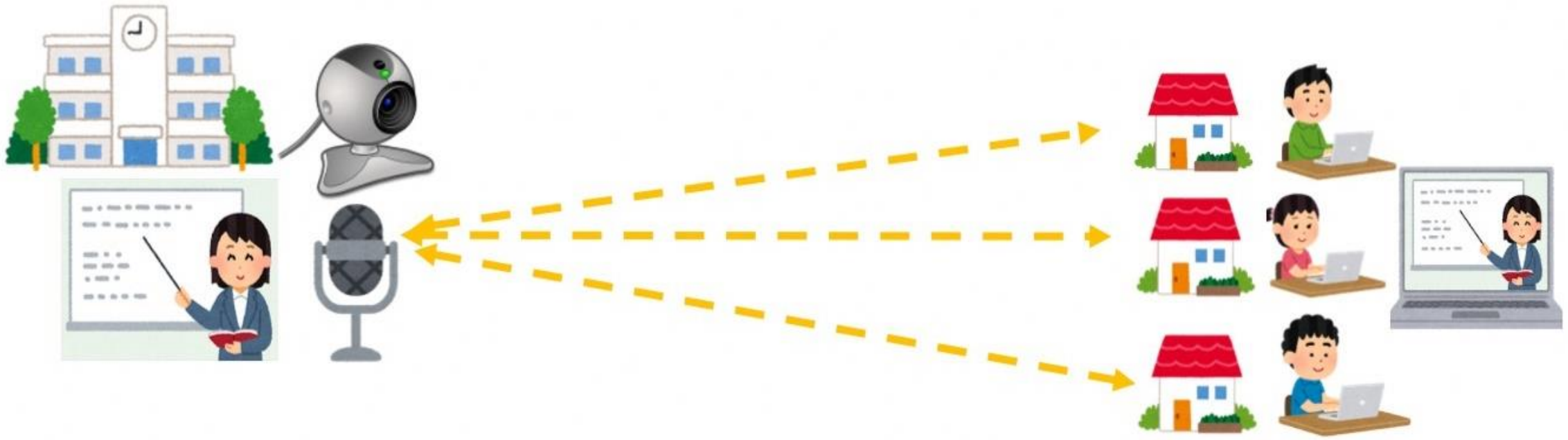
教育福祉常任委員会としては、第６波に備えて、自宅でオンライン授業となった場合でも柔軟に対応できるよう、予算確保も含めた調査・環境整備を依頼。

11月定例会において、増額補正予算を可決

●学校ICT環境整備事業として、補正予算２０８万2，０００円を可決！

Wi-Fiルーター業者との契約の問題で、理論上１００％インターネット通信の確保を見込めるものではないが、現状よりは確実な通信環境の改善が図れるとのこと。

今後の課題・取り組みについて



学校の臨時休業等の緊急時においても、
先生と児童生徒とのやりとりが円滑にできる
さらなる環境整備が必要！

ご清聴、誠にありがとうございました。